

内閣府本府政策評価有識者懇談会（第25回） 議事要旨

日時：平成28年7月28日（木）13:55～15:12

場所：中央合同庁舎第8号館429会議室

出席者（委員）

座長 山谷清志 同志社大学政策学部・大学院総合政策科学研究科教授
田辺国昭 東京大学大学院法学政治学研究科教授
南島和久 新潟大学法学部教授

議題1. 平成27年度内閣府本府政策評価（事後評価）（案）について

事務局から資料1、資料2、資料3、資料4について説明。南島委員から資料5-1について説明。欠席の田中委員から書面にてコメントがあった旨紹介（資料5-2）。主な意見は以下のとおり。

○「達成すべき目標」のなかには、何をどのような状態にしようとしているのかという説明が欠けているものがみられたため、精査の必要がある。

○「達成すべき目標」と「測定指標」との関係性について、「達成すべき目標」を「測定指標」が適切に表現しているか、精査の必要がある。

○外部要因が大きく入り込む指標については、外部要因を排除するような工夫が必要。全体の最終的な目標と内閣府の活動の結果動かせる指標と分けて記載するなど、様式のカスタマイズも一案か。

議題2. 租税特別措置等に係る政策評価（事後評価）（案）について

事務局から資料6について説明。主な意見は以下のとおり。

○認定NPOに係る措置に関するレポートがこれだけなのであれば、どこに寄附金が使われどこの活動が助長されているのか等もう少し分析してほしい。事後評価書としては分析がかなりできている方で素晴らしい。

○税収減を是認する効果のところ、措置による付加価値に合わせる必要がある。例えば、収益構造のデータを用いて付加価値のベースをあわせた上で、税収減と対比させるべきではないか。

議題3. 平成27年度内閣府本府政策評価実施計画の改定について

事務局から資料7について説明。意見等は特段なし。

議題 4. 今後の予定等

事務局から資料 8 について説明。次回の懇談会は、次期基本計画（案）及び平成 29 年度内閣府本府政策評価実施計画（案）を主な議題として、平成 29 年 3 月から 4 月頃に開催する予定。

<文責：内閣府大臣官房政策評価広報課>